3　資本金及び資本剰余金の明細

（単位：円）

区分		期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
資本金	政府出資金	103,111,590,342	0	0	103,111,590,342	
	計	103,111,590,342	0	0	103,111,590,342	
資本剰余金	資本剰余金					
	運営費交付金	13,166,930	442,770	883,000	12,726,700	注1
	損益外固定資産除売却差額	△ 81,557,985	△ 226,972,373	△ 3,589,650	△ 304,940,708	注2
	計	△ 68,391,055	△ 226,529,603	△ 2,706,650	△ 292,214,008	
	損益外減価償却累計額	△ 6,214,141,073	△ 1,645,514,806	△ 254,166,217	△ 7,605,489,662	注3
	損益外利息費用累計額	△ 137,117,794	△ 48,856,664	△ 3,209,450	△ 182,765,008	
	差引計	△ 6,419,649,922	△ 1,920,901,073	△ 260,082,317	△ 8,080,468,678	

注1　当期増加額は、固定資産（敷金・保証金）の取得によるものです。
注2　当期増加額は、政府出資財産等の除却によるものです。
　　当期減少額は、政府出資財産等の売却によるものです。
注3　当期減少額は、政府出資財産等の除却によるものです。

4　国庫納付準備金の明細

（単位：円）

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
国庫納付準備金	9,268,754,093	42,529,618,187	39,167,139,366	12,631,232,914	注1

注1　当期増加額は、日本年金機構の財務及び会計に関する省令第５条の規定に従い、前期の利益処分において整理した額です。
　　当期減少額は、日本年金機構の財務及び会計に関する省令第６条の規定に従い、国庫に納付した額です。

5　運営費交付金債務及び当期振替額等の明細

⑴　運営費交付金債務の増減の明細

（単位：円）

交付年度	期首残高	交付金当期交付額	当期振替額					期末残高
			運営費交付金収益	資産見返運営費交付金	建設仮勘定見返運営費交付金	資本剰余金	小計	
平成25年度	0	294,970,741,000	286,629,266,789	3,826,234,698	4,514,796,743	442,770	294,970,741,000	0

⑵　運営費交付金債務の当期振替額の明細

①平成25年度交付分

（単位：円）

区分		金額	内訳
業務達成基準による振替額	運営費交付金収益	0	―（業務達成基準を採用した業務は無い）
	資産見返運営費交付金	0	
	資本剰余金	0	
	計	0	
期間進行基準による振替額	運営費交付金収益	286,629,266,789	①期間進行基準を採用した業務：全ての業務 ②当該業務に係る損益等： ㋐　損益計算書に計上した費用の額： ・業務経費 人件費　112,089,863,117円 通信費　25,293,281,870円 業務委託費　71,507,027,785円 その他　22,738,806,876円 ・一般管理費 人件費　13,013,300,678円 その他　9,835,564,637円 ・財務費用 支払利息　139,163,826円 ㋑　固定資産の取得額： 建物 1,108,795,743円、構築物 40,107,155円、車両運搬具18,130,713円、工具器具備品483,483,200円、ソフトウェア 2,175,717,887円　計 3,826,234,698円 建設仮勘定： 建設仮勘定885,903,724円、ソフトウェア仮勘定 3,628,893,019円　計 4,514,796,743円 敷金・保証金442,770円 ③運営費交付金の振替額の積算根拠： 年度が終了したため、当該年度に交付された運営費交付金のうち資産見返運営費交付金及び資本剰余金に振替えたものを除き全額を収益化する。
	資産見返運営費交付金	3,826,234,698	
	建設仮勘定見返運営費交付金	4,514,796,743	
	資本剰余金	442,770	
	計	294,970,741,000	
費用進行基準による振替額	運営費交付金収益	0	―（費用進行基準を採用した業務は無い）
	資産見返運営費交付金	0	
	資本剰余金	0	
	計	0	
合計		294,970,741,000	